

地域公共交通活性化・再生総合事業(調査事業) : 広島県神石高原町

概 要

神石高原町は平成16年11月に3町1村が合併した人口約11,500人の過疎地域で、高校生の通学、高齢者の通院等の住民生活に不可欠な公共交通は、(株)中国バスが運行する18路線の路線バスとなっているが、利用者は少なく赤字補填補助金による町の財政負担は増大している。

また、平成18年度からデマンド交通(おでかけタクシー)を運行しているが、利用者のニーズが多様化しており、生活交通として十分な役割を果たせていない状況にある。このため、利用者ニーズの把握に努め、路線バス、デマンド交通、スクールバスの運行を改善し、公共交通対策の効率的かつ総合的な実施を行うため、各種の調査事業を実施する。

○地域公共交通の概要

- ・(株)中国バス
- ・デマンド交通(おでかけタクシー)
- ・スクールバス(町内全域)

○地域公共交通の課題

- ・高校生の通学手段の確保
- ・高齢者の通院等の移動手段の確保
- ・路線バスの利用が低迷

○調査事業の主な内容

- ・地域公共交通の動向と問題点の把握
- ・地域公共交通に対するニーズの把握(アンケート・ヒアリング調査)
- ・乗合バス・デマンド交通・スクールバスの効率化の検討

○策定する地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・路線バスの利用が見込まれる路線の強化と利用促進対策
- ・効率的なデマンド交通の導入
- ・スクールバスの有効利用

現 在

<地区内の連絡>

- 乗合バス:住民
- おでかけタクシー:
高齢者等
- スクールバス:
児童・生徒

<町内地区間の連絡>

- 乗合バス:住民
- おでかけタクシー:
高齢者等

<町外との連絡>

- 乗合バス:住民
(町外と連絡する路線)

平成21年度以降

<地区内の連絡>

- 路線タクシー:住民
- スクールバスの有償
一般混乗
:児童・生徒, 住民

<町内地区間の連絡>

- 乗合バス:住民
(支所間連絡バス路線の
拡充)

<町外との連絡>

- 乗合バス:住民
(町外と連絡する路線)